

謹賀新年



明けましておめでとうございます。市民の皆様には、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は、「秋田わか杉国体」が開催され、当市で行われた4種目の競技も市民の皆様のご協力をいただき、成功裏に終えることができました。一方、9月17日の集中豪雨で多くの市民が甚大な被害を受けましたが、復旧へのご厚情として、関係各位からたくさんの方の温かいご支援をいただきました。ここに改めてお礼を申し上げます。

さて、平成二十年が始まりました。「地方の自立」を謳った地方分権が叫ばれて久しくなります。とりわけ、三位一体改革による新しい行財政施策が進められている最中ではありますが、国の歳出抑制策や昨今の経済情勢等を反映して、市の財政事情は厳しい状況が続いております。

このような中、本年においても行政運営の効率化を進めつつ、市民生活に直結する各種施策の推進に努めていく所存であります。主な取組みとして、北秋田市民病院の建設工事をはじめ、昨年の豪雨災害の復旧事業や観光振興事業、若者の雇用の確保と拡充を目指した企業誘致と大型店整備などに力を注いでまいります。

また、今年は「全国植樹祭」が本市の北政の杜公園で開催されます。昨年の国体に続くビッグイベントとなりますので、関係者はもちろん多くの市民の参画でもって成功に導いていただければ幸いです。

おわりに、この一年が市民の皆様にとって健康で幸せな年となりますようご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

平成二十年 元旦

北秋田市長

岸部 隆

今年の子年

今年 は子年。昔は夜になると、ネズミが天井裏を走り回り、チユウチユウと鳴く声が聞こえたりしたのですが、最近では家の構造が変わってきたせいでしょうか、天井裏を走り回ったり鳴いたりしているネズミは少なくなってきたようです。

ネズミ は、数も種類も多く、

ほ乳類の約半数、1700種を占めるといわれています。しかもほぼ全世界に分布し、ネズミ算という言葉もあるように、繁殖力がある盛で、1回に20匹の子を生む種類もあります。

人間は昔からネズミの害に悩まされてきましたが、ネズミの仲間でも、ハムスターなどの種類は、実験動物として医学の進歩には欠かせないものもあります。

身近

な動物だけに、ことわざにもしばしば登場します。弱者でも追い詰められると強者に逆襲するという意味の「窮鼠猫を噛む」や、前ぶれの騒ぎばかり大きくて、実際の結果は極めて小さいことの例えである「泰山鼓動して鼠一匹」などは、よく知られています。

また、「鼠の嫁入り」は、あれこれと選んでも、結局代わり映えしないところに落ち着くという例えです。さて、子年は十二支のトップです。昨年は、天災や事件の多い暗い年でしたが、今年は気分を一新して、良い年としましょう。



平成20年の主な行事

- 1月1日 元旦マラソン／元旦倉ノ山登山
- 15日 雪中田植え／どんと祭り
- 2月1日 雪中稲刈り／厄払い
- 3日 市民スキー大会
- 3月上旬 森吉山樹氷まつり／もちっこ市
- 3月21日 合川万灯火
- 4月下旬 鷹巣中央公園・阿仁カントリーパーク桜まつり
- 5月3日 森吉山山開き
- 6月上旬 竜ヶ森山開き／太平湖湖水開き／花の百名山森吉山紀行／ふるさと踊りと餅っこ祭り
- 7月15日 第59回全国植樹祭
- 7月上旬 阿仁の花しょうぶ祭り／たかのす米代川花火大会
- 8月14日 綴子大太鼓祭り（15日）
- 8月中旬 合川あじさいまつり
- 8月7日 森吉山麓たなばた火まつり
- 8月14日 合川ふるさとまつり・まとび／市民盆踊り大会（15日）成人式
- 9月15日 阿仁の花火と灯籠流し
- 9月16日 市民俗芸能大会／たかのす太鼓まつり／縄文まつり
- 10月28日 100kmチャレンジマラソン
- 10月上旬 紅葉の森吉山紀行／フローラルフェスタ
- 10月下旬 市産業祭
- 11月上旬 市文化祭
- 12月下旬 市内各スキー場開き



紅葉の森吉山紀行(10月上旬)



合川まとび(8月14日)



第59回全国植樹祭(6月15日)



森吉山樹氷まつり(2月上旬)



市産業祭(10月下旬)



たかのす太鼓まつり(9月上旬)



たかのす米代川花火大会(7月上旬)



鷹巣中央公園桜まつり(4月下旬)